

名古屋市職員の女性活躍・子育て支援プログラム 取組の実施状況について

数値目標	プログラム 掲載値	R 6 年度 実績値	現状値 (R8年度公表値)	目標値
1 女性職員の活躍推進				
①本庁配置職員に占める女性の割合 ※ 1	31.1% (R6. 4. 1)	32.0% (R7. 4. 1)	32.3% (R8. 4. 1)	37.0% (R12. 4. 1)
②管理職に占める女性の割合 ※ 1	14.6% (R6. 4. 1)	14.9% (R7. 4. 1)	16.0% (R8. 4. 1)	20.0% (R12. 4. 1)
③市立学校園の校（園）長・教頭に占める女性の割合	19.1% (R6. 4. 1)	21.2% (R7. 4. 1)	21.9% (R8. 4. 1)	22.0% (R12. 4. 1)
④女性の課長補佐昇任選考受験率（コースⅠ）※ 1	4.1% (R5年度)	2.2% (R6年度)	3.0% (R7年度)	10.0% (R11年度)
⑤課長補佐級職員に占める女性の割合 ※ 1	19.9% (R6. 4. 1)	20.1% (R7. 4. 1)	19.2% (R8. 4. 1)	23.0% (R12. 4. 1)
⑥消防職における採用試験受験者に占める女性割合	4.8% (R5年度)	6.4% (R6年度)	4.6% (R7年度)	10.0% (R11年度)
2 子育て支援				
⑦男性職員の育児休業取得率 ※ 2・3	71.8% (R5年度)	77.3% (R6年度)	95.3% (R7年度)	100.0% (R11年度)
⑧教育委員会における男性職員の育児休業取得率 ※ 2・4	23.7% (R5年度)	36.7% (R6年度)	51.5% (R7年度)	100.0% (R11年度)
⑨消防局における男性職員の育児休業取得率 ※ 2・5	30.3% (R5年度)	50.3% (R6年度)	88.5% (R7年度)	100.0% (R11年度)
⑩男性職員の分べん看護職免・育児職免の取得率	89.8% (R5年度)	88.3% (R6年度)	88.7% (R7年度)	100.0% (R11年度)
3 働きやすい環境づくり				
⑪一人あたりの月間超過勤務時間数 ※ 6	13.7時間 (R5年度)	14.3時間 (R6年度)	14.9時間 (R7年度)	13.0時間 (R11年度)
⑫月間超過勤務時間数 100 時間以上の職員数 ※ 6	177人 (R5年度)	253人 (R6年度)	305人 (R7年度)	0人 (R11年度)
⑬年間超過勤務時間数 720 時間超の職員数 ※ 6	144人 (R5年度)	154人 (R6年度)	237人 (R7年度)	0人 (R11年度)
⑭一人あたりの年次休暇取得日数	17.0日 (R5年度)	16.3日 (R6年度)	16.3日 (R7年度)	17.0日 (R11年度)

※ 1 消防職・教員を除く

※ 2 「取得率」は、当該年度内に子が生まれた職員数を分母（a）、同じ年度に新たに育児休業を取得した職員数を分子（b）として算定（ b/a ）

※ 3 育児休業取得期間14日以上取得した場合、消防局および教員委員会を除く

※ 4 育児休業取得期間14日以上取得した場合

※ 5 育児休業取得期間1日以上取得した場合

※ 6 教員を除き、超過勤務時間数から特例業務に係る時間数を除く